



募集

臨時職員募集

市では、臨時清掃作業員を次のとおり募集します。

- ▽募集人員 臨時清掃作業員 2人
- ▽応募資格 50歳くらいまで廃棄物の処理業務など
- ▽勤務場所 長船町クリーンセンター(瀬戸内市長船町)
- ▽試験日時 3月12日(日) 午前9時～
- ▽試験場所 瀬戸内市役所
- ▽試験内容 面接
- ▽受付期間 2月24日(金)～3月10日(金)
- ▽提出書類 履歴書(市販様式可)、健康診断書
- 応募・問い合わせ先 市生活環境課 70114292 瀬戸内市邑久町尾張300-1 0869-2211899



催し

男女共同参画 地域フォーラム



桑原征平さん

性別にかかわらず、それぞれが持っている限りない可能性を生かせる社会。

そんな男女共同参画について、『命知らずのアナウンサー』との異名を持ち、豊富な海外経験をもちに人権や命の大切さを説く桑原征平さんの話を聞きながら、考えてみませんか。

- ▽日時 3月12日(日) 午後1時30分～3時
- ▽場所 邑久町公民館
- ▽講演 『男女共同参画で心豊かな社会に!』

家族介護者交流会

- ▽日時 3月17日(金) 午後1時10分～3時
- ▽場所 あじさいのおか牛窓
- ▽内容 ①介護者の交流会 ②知って得する介護保険最新情報
- ▽参加費 無料
- ▽申し込み方法 事前に電話で申し込んでください。
- 問い合わせ・申込先 在宅介護支援センターあじさい 0869-3416366

瀬戸大橋スカイツアー・マリントゥアー

- 瀬戸大橋の塔頂(海拔175m)から瀬戸内海の大パノラマが楽しめるスカイツアー、瀬戸大橋の管理用通路約4キロを空中散歩するマリントゥアー。春の瀬戸内海の多島美と潮風を満喫しながら、ちよつとスリリングな体験をしてみませんか。
- ▽日時 スカイツアー/4月1日(土)・8日(土)
- ※所要時間1時間30分程度

マリントゥアー/4月15日(土)・22日(土)

- ※所要時間1時間50分程度
- ▽場所 瀬戸大橋与島PA第1駐車場(与島ブラザ)集合 ※荒天時中止
- ▽対象 小学校新4年生以上で、はしご、階段の昇降ができる人
- ▽募集人数 スカイツアー/1日150人、マリントゥアー/1日250人(多数の場合には抽選)
- ▽参加料 一人500円 ※与島PAまでの交通費は別途必要
- ▽受付期限 3月13日(月)必着
- ▽申し込み方法 はがきに、参加希望日・参加希望者全員(1組5人まで)の氏名・年齢・電話番号・代表者の住所・携帯電話番号を明記の上、本四高速株岡山管理センター(〒70110304都窪郡早島町早島2985)まで
- 問い合わせ先 本四高速株岡山管理センター 086-483-1100 岡山県土木部監理課 086-226-7459

- ▽講師 桑原征平さん(関西テレビ専属アナウンサー)
- ▽参加費 無料
- ▽主催 瀬戸内市、岡山県男女共同参画推進センター、瀬戸内市男女共同参画推進の会さざなみ
- 問い合わせ先 市人権啓発室 0869-2213922

吹奏楽を楽しもう

邑久吹奏楽団が次のとおり定期演奏会を開催します。今年も地域の皆さんに楽しんでいただけるように、頑張りまですので、ぜひお越しください。入場は無料です。

- ▽日時 3月26日(日) 午後1時30分開場 午後2時開演
- ▽場所 邑久町公民館ホール
- 問い合わせ先 雪吉英樹さん 0869-22613540



邑久吹奏楽団の皆さん

介護教室

- ▽日時 3月14日(火) 午前10時～正午
- ▽場所 虫明曙会館
- ▽内容 高齢者におきやすい病気について
- ▽講師 能瀬貴美子さん
- 問い合わせ先 邑久在宅介護支援センター 0869-2219503

断固拒否

高額図書の購入強要について

人権団体を名乗る団体から市内の事業者に「人権・同和問題関係図書の購入要求の電話が再三あり、断つたにもかかわらず送られてきた」といった相談がありました。これは同和問題を口実にして不当要求する「えせ同和行為」で、電話で脅かし、図書購入を要求します。

同和問題は、「怖い」「避けたい」という思いが問題で、無理解な誤った認識につけ入り、一度応じると何度も狙われます。

このえせ同和行為は、これまでの差別意識の解消に向けた啓発や教育の効果を覆し、人々に誤った意識を植え付けます。

一方的に図書が送られてきた場合、図書購入を断る旨の文書を同封し、配達記

録郵便で図書を返送し、トラブルを防止するため、関連文書のコピーを取り保管しましょう。

また、訪問販売や電話勧誘販売などで契約してしまった場合、契約後一定期間内であれば消費者が無条件で解約できます。(特定取引に関する法律による「クーリングオフ」)

断ると威圧的な言動をとる脅しは犯罪です。この場合、警察や消費生活センター(086-226-0999)に早く相談して処置をしましょう。

わたしたちは一人ひとり、日ごろから同和問題の正しい理解と認識を深め、えせ同和行為は断固拒否することが大切です。

市人権啓発室